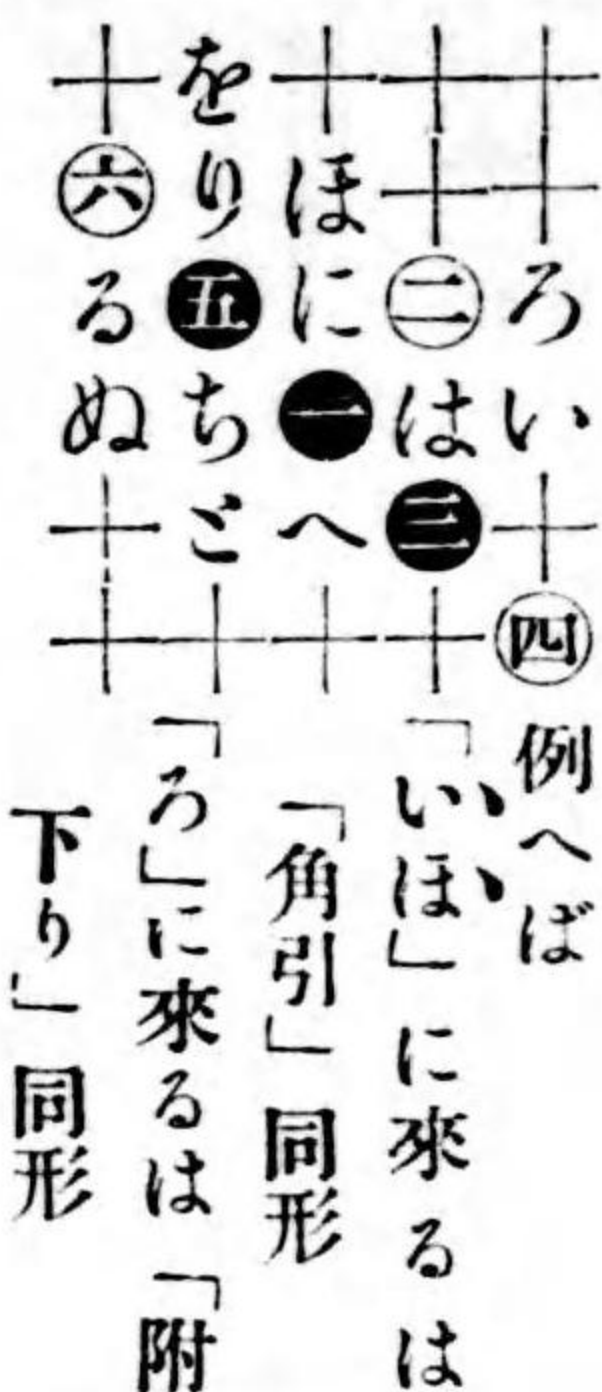


第二章 角早止

⑤と打ち六の来る所多くあります
が凡て他の手と同形になつて居り
ます



「はに」に來るは「附立」同形
「へち」に來るは「小桂馬」同形
「ご」に來るは「角夾」同形
「り」に來るは「横桂馬」同形
「ぬ」に來るは「大桂馬」同形
「る」に來るは「二號夾」同形
「を」に來るは「斜飛」同形
故に⑥の一ヶ所のみで足りります

目録

八の防ぎ四ヶ所



第一番

▲勝

△⑥反對は「い」
に打つ

次は八變化

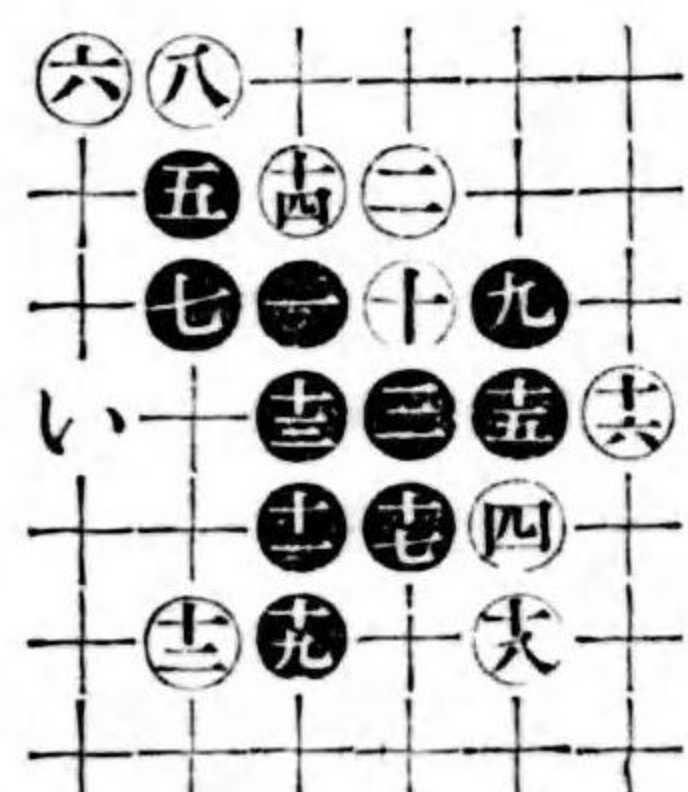


第二番

▲勝

△⑥反對は「い」

次は八變化



第三番

▲大後「い」

「ろ」

⑩反對は横

桂馬四番ノ一参照

次は八變化



第四番ノ一

▲「い」ろ

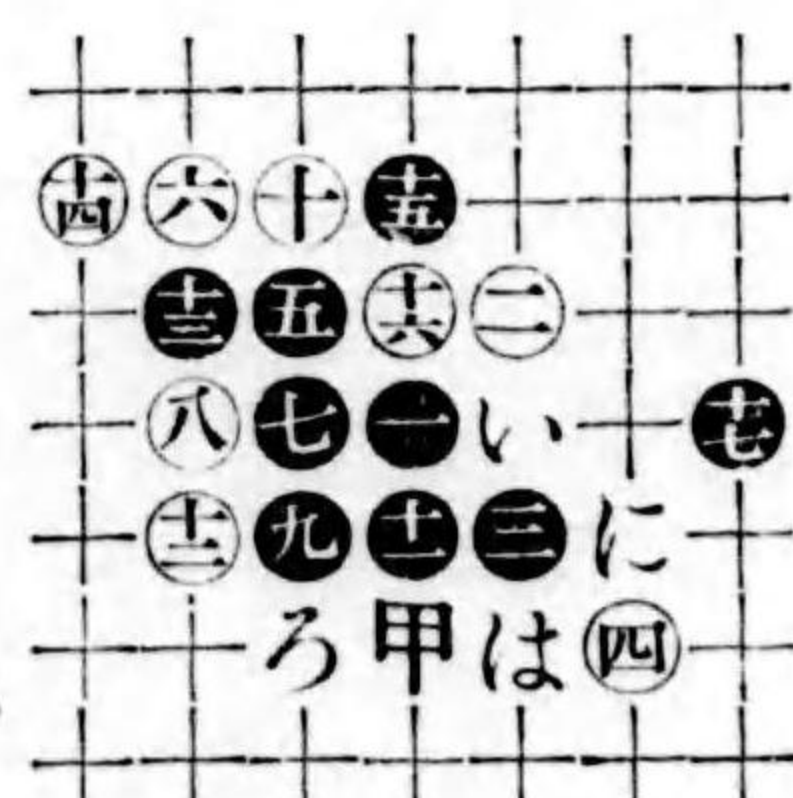
又「はに」

兩勝

⑥甲にても

同じ

次は⑩反對



第四番ノ二

▲③「甲」又

は「い」ろ

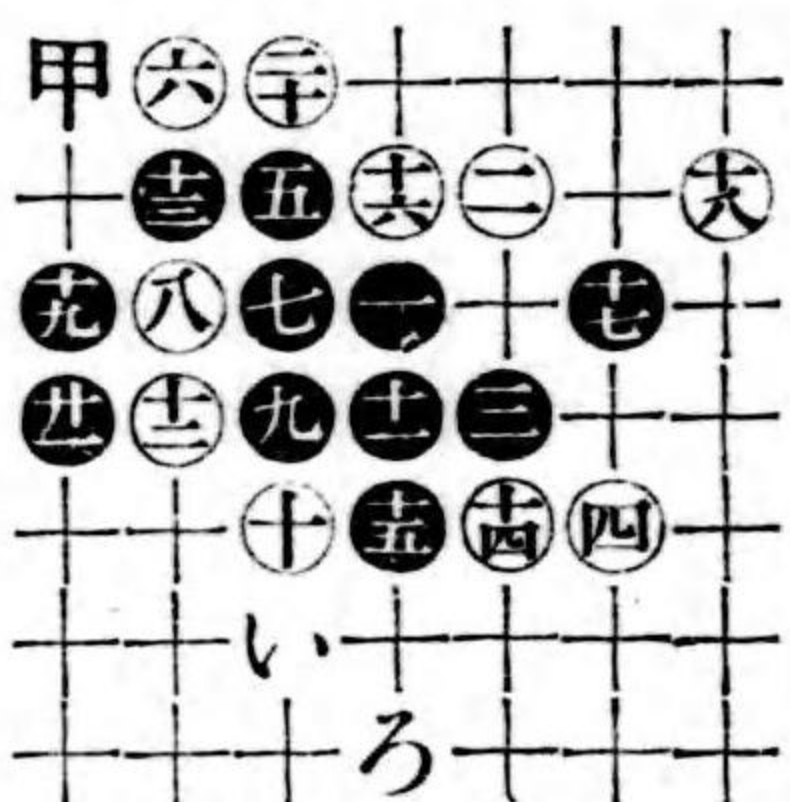
兩勝追詰

の妙に御

留意あり

たし

次に参考の一を示す



参考一局

⑤を下へ引

くと不可ま

せん③を乗

手の防ぎと

云ふ

如何にしても白勝となりす

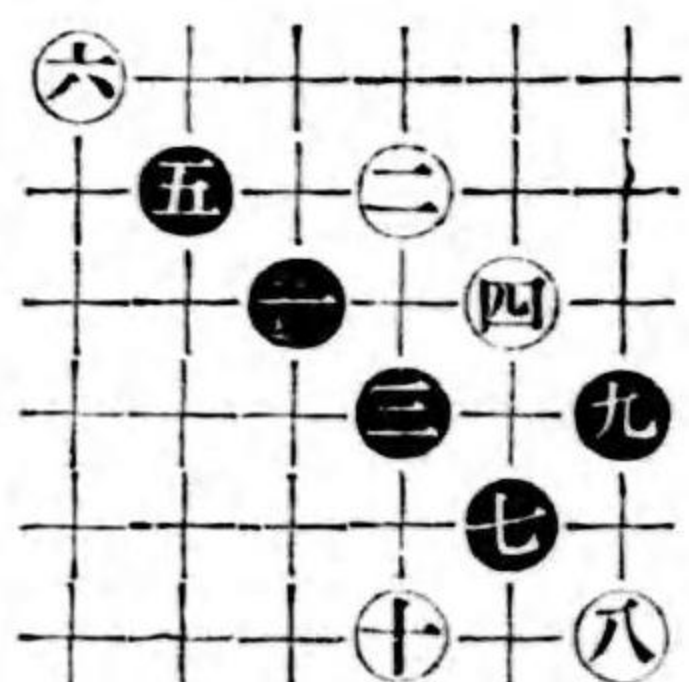
⑤と前圖の如く上へ引置くのが肝



後手の用意

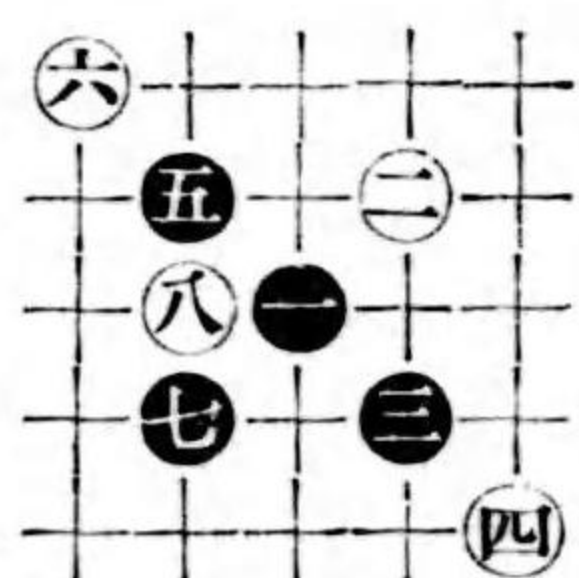
其一

第一章

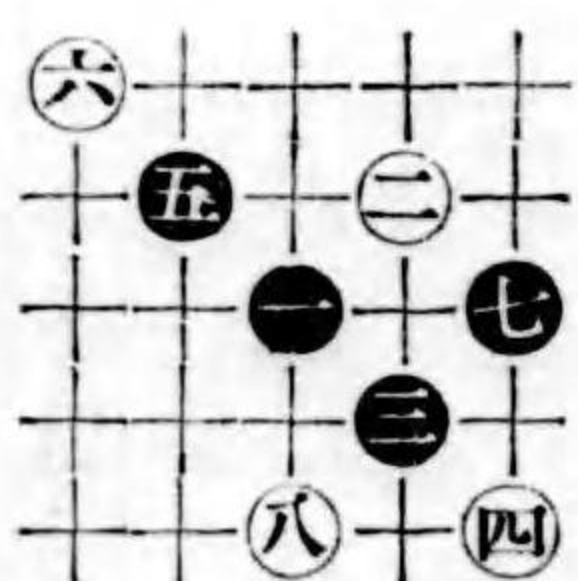


其二

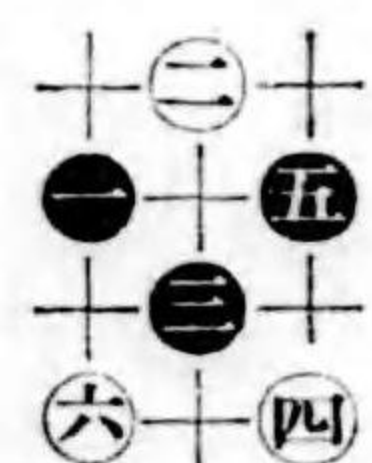
第三章



其三



其四



何れも先手難局となります